

市議会だより

平成27年(2015年)12月議会
発行 船橋市議会
編集 広報委員会
発行日 平成28年(2016年)1月25日
〒273-8501 船橋市湊町2-10-25
電話番号 047(436)3012



ミヤコドリの飛翔／撮影者：吉野 克己 様

自然体験・環境学習の場としてリニューアルをする ふなばし三番瀬海浜公園の改修工事請負契約を含む36議案を可決

年頭のあいさつ

第59代議長 なかむら しずお 中村 静雄

市民の皆様におかれましては、穏やかな初春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

私ども市議会議員は、市民の皆様の負託に応えるため、市が行っていることが、適法・適正か、また、公平・効率的・民主的にされているかを監視し、必要に応じて是正を求めたり、代案を出すなどの役割を果たしております。

これからも、議会の持っている権能を最大限に発揮するとともに、地域の特色や地域資源を活かし、市民の皆様に住んでよかったと思えるまちとなるよう全力で取り組んでまいります。

市民の皆様には、私ども市議会に対しまして、引き続きのご理解と、ご協力をお願い申し上げます。

市民の皆様にとりまして、平成28年が、健康で実り多き年となりますことをご祈念いたしまして、私の新年のあいさつといたします。



— 目 次 —

| | |
|---------------------------|---------|
| 議案の概要・議案質疑 | P.2、3 |
| 会派の抱負 | P.4~7 |
| 各委員会の報告 | P.8 |
| 閉会中の委員会報告 | P.9、10 |
| 一般質問 | P.11~15 |
| 議案の議決結果、 陳情の議決結果、会派の構成 | P.16 |

「ふなばし市議会だより」の1面写真を募集しています～あなたの“ふなばし”らしい1枚をお待ちしています～

【規格等】 横撮りのみ。カラープリント (2L)、またはデジタル写真データ (JPEG形式で1MB以上)

【応募資格】 市内に在住・在勤・在学の方 *詳しい応募上の注意、応募方法などは、船橋市議会のウェブサイトをご参照ください。

【作品の応募・お問い合わせ先】 議会事務局庶務課 調査係 (電話番号：047(436)3012 Eメールアドレス：gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp)

議案の概要

今定例会に市長及び議員が提出した議案の概要です。

平成27年度補正予算

○一般会計補正予算【第1号】

補正額 14億5059万4千円の増額

○小型自動車競走事業特別会計補正予算【第2号】

補正額 3億6856万円の増額

○船橋駅南口市街地再開発事業特別会計補正予算【第3号】

補正額 300万円の増額

○介護保険事業特別会計補正予算【第4号】

補正額 79万7千円の増額

○後期高齢者医療事業特別会計補正予算【第5号】

補正額 500万円の増額

改正する条例

○個人情報保護条例の一部を改正する条例【第6号】

罰則の適用範囲を拡大するため、所要の改正等を行うもの。

○市税条例の一部を改正する条例【第10号】

法の改正に伴い、徴収猶予に係る市の徴収金の分割納付又は分割納入の方法等について、所要の定め等を行うもの。

○消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例【第11号】

政令の改正に伴い、他の法律による給付との調整について、所要の改正等を行うもの。

○介護保険条例の一部を改正する条例【第12号】

介護予防・日常生活支援総合事業の実施時期を変更するため、所要の改正を行うもの。

○婦人保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例【第13号】

婦人保護施設の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。
○児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例【第14号】
児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、規定の整備を行うもの。

○印鑑条例の一部を改正する条例【第15号】

印鑑登録証明の申請及び交付の手續について、所要の改正を行うもの。

○土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の一部を改正する条例【第16号】

特定事業の範囲、許可の基準等のほか、土地所有者の義務等について所要の定め等を行うもの。

○道路占用料条例等の一部を改正する条例【第17号】

固定資産の評価替えに伴い、道路占用料、都市公園の占用料及び準用河川占用料の額について、所要の改正等を行うもの。

○老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例【第34号】

介護予防・日常生活支援総合事業の実施に伴い、老人デイサービスセンターの利用料について、所要の改正を行うもの。

新しい条例

○行政不服審査会条例【第7号】

法の改正に伴い、行政不服審査会の組織及び運営に関し、所要の定めを行うもの。

○行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例【第8号】

法律の制定に伴い、個人番号の利用について、所要の定めを行うもの。

○職員の配偶者同行休業に関する条例【第9号】

地方公務員法に基づき、職員の配偶者同行休業について、所要の定めを行うもの。

契約関係

○ふなばし三番瀬海浜公園改修工事請負契約の締結について【第18号】

契約金額 22億1400万円

○(仮称)東消防署古和釜分署・消防訓練場整備用地の取得について【第19号】

取得価格 1億3928万1037円

○指定管理者の指定について

○特別養護老人ホーム朋松苑及び朋松苑デイサービスセンター【第20号】

○北老人デイサービスセンター【第21号】

○西老人デイサービスセンター【第22号】

○三山老人デイサービスセンター【第23号】

○南老人デイサービスセンター【第24号】

○地域活動支援センター【第25号】

○身体障害者福祉ホーム若葉【第26号】

○障害者支援施設北総育成園【第27号】

○勤労市民センター【第29号】

○本町駐車場【第30号】

○アンデルセン公園【第31号】

○市民ギャラリー及び茶華道センター【第32号】

○総合体育館及び武道センター【第33号】

○指定管理者の指定の期間の変更について

○ふなばし三番瀬海浜公園【第28号】

○意見書の提出について

地方自治法第99条の規定により意見書を提出するもの
○ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の治療推進を求める意見書【発議案第1号】

○消費税増税の中止を求める意見書【発議案第2号】

○TPP協定書作成作業からの撤退と調印中止を求める意見書【発議案第3号】

○社会保障制度の改悪をやめるよう求める意見書【発議案第4号】

○オスプレイの国内配備と木更津基地の定期整備拠点を中止することを求める意見書【発議案第5号】

議案質疑

今定例会に提出された議案について、市長等に対して質疑したものです。

船橋清風会

佐々木 克敏・杉川 浩

第19号

○質問 古和釜地区に整備する消防訓練場は、隊員等のスキル向上はもちろん、市民への啓発、学習にも活用すべきでは。

○答 消防局長 実火災防訓練や多数の消防隊による連携訓練等様々な訓練、町会・自治会の消防訓練、中学生の職場体験の場として活用するとともに、ちびっこ放水体験など消防車を見て触れて楽しく防火の意識づけが図れるよう活用する。

○質問 国の脳脊髄液減少症患者への支援について、現在の進捗状況は。

○答 公明党議員 ブラッドパッチ療法の治療基準ができ、当該療法に関する先進医療の認定施設が県内で3ヶ所設置された。

新成

つめない 幹雄・神田 廣栄

第1号・第2号

○質問 オートレース事業廃止に伴う費用、補償が今後増額されていくと懸念されるがトータルコストは試算しているか。

○答 企画財政部長 現時点では関係団体への補償費用、工作物等の撤去費用のほかはなく、本市負担額は2億5千万円程度。協議が整いしだい所要額を計上する。

第18号

○質問 潮干狩りシーズンの海浜公園付

施設

の整備

について

の質問

の回答

近は渋滞し、利用者は駐車場に困っている。新施設オープンで更なる不足は明白だ。シーズンが到来したときの対応は。

答 経済部長 バス増便の要請や公共交通機関での来場をPRする他、港湾施設の一部を借用できないか県に相談したい。

自由民主党

大矢 敏子

第18号

質問 改修工事後のふなばし三番瀬海浜公園では、船橋らしさを体感でき、子供たちの記憶に残るような工夫はあるか。

答 企画財政部長 漁業を紹介する展示や、海苔すき体験等の企画を検討する。

質問 公園のイメージが夏季限定から通年利用に変わる。今までにない工夫は。

答 企画財政部長 三番瀬を紹介する映像を季節に合わせて変更するなど、通年で利用できる施設を考えている。

第30号

質問 本町駐車場において、ハイカーフ車の対応と今後の運営は。

答 都市計画部長 収容台数が減る等、費用対効果を含めてデータの集積中。

市政会

日色 健人

第31号

質問 アンデルセン公園の指定管理期間を5年から10年に延ばすということだが、なぜか。

答 都市整備部長 アンデルセン公園は国際交流の象徴となる公園。5年の指定管理期間では、良好な関係が出来上が

った時には次の選定の時期を迎えることとなるため。

質問 指定管理期間が10年あるうちの5年目に、第三者による中間評価を行うとのことだが、どのような評価を行うのか詳細が明らかでない。協定締結までに具体的な内容を定めるべきではないか。

答 総務部長 評価項目については、締結前までに示す必要があると考える。

市民社会ネットワーク

浦田 秀夫

第1号

質問 第6期介護保険事業計画では、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス事業所を各日常生活圏域に1ヶ所以上設置としているが、現状は、需要に対応しサービス供給は十分確保されているか。

答 健康・高齢部長 東部圏域が未整備。東部以外の5事業所で、市内全圏域での事業実施が可能となっておりサービス供給は確保されているが、随時の通報に対応するためにも東部圏域で協議を進める。

質問 3ヶ年計画で行う学校の体育館、武道室の天井落下防止対策工事の内容は。

答 管理部長 体育館は屋根下地材が落下しないように防止ネットを設置する。武道室はつり天井を撤去する。

民主党

斉藤 誠

第1号

質問 建て替える市立高校の体育館が少しでも早く完成する努力をすべきでは。

答 学校教育部長 高校や建築部と連携

し、1日でも早い完成に向け努力する。

質問 三番瀬海浜公園の津波対策は。

答 企画財政部長 (仮称)環境学習館は1250人受入れ可能。屋外から直接屋上へ避難できるよう外階段を設置する。

第26号・第27号

質問 市は指定管理者の障害者虐待防止対策をどう考え、実際に管理するのか。

答 福祉サービス部長 マニュアルやチェック体制等を適切と評価した。市も、利用者アンケート等で状況を確認する。

発議案第5号

質問 オスプレイの国内配備と木更津基地の定期整備拠点化の中止を求める意見書の提案理由は。

答 日本共産党議員 米軍が普天間基地のオスプレイの整備拠点として木更津基地を使うことを決めたと防衛省が発表した。配備そのものが本市にとっても危険となると考え、反対をしたいとの趣旨。

質問 防衛省の発表では定期整備拠点という言葉は出てこないが。

答 日本共産党議員 定期的なオスプレイの整備拠点だと受け止めている。

質問 本市上空を様々な航空機が飛んでいる現状に関しては反対しないのか。

答 日本共産党議員 反対している。

公明党

橋本 和子

第7号

質問 行政不服審査会の委員に再任期間の上限が設けられていないのはなぜか。

答 総務部長 条例にはないが市の指針に従い通算10年を超えないものとする。

質問 職員が、異動後も引き続き自由に個人情報閲覧できる状況にはないか。

答 総務部長 システム上、アクセス権限のある職員のみがマイナンバーのデータにアクセスでき、異動した職員はアクセス権限から除かれ閲覧できなくなる。

質問 マイナンバーを利用できると規定された10項目は市単独の事業か。

答 総務部長 市の条例等で、法の規定より交付対象者を拡大している等の事務。

日本共産党

渡辺 ゆづ子

第1号・第4号・第12号

質問 介護予防・日常生活支援総合事業を来年3月から開始し、これまでの資格取得者ではない、3日間12時間だけの簡易な研修を受けただけの「従事者」で「緩和した訪問介護サービス」を行う。専門性のないサービス提供で介護予防の質を保つことができるのか。

答 健康・高齢部長 従事者研修は3日間だが、実際の訪問は、各事業所の専門員が同行し、事業所内での研修も行う。

質問 住民票の申請等で、個人番号を記入したくないという場合はどうなるか。

答 総務部長 現在の取り扱いと同様、本人確認の手続きを経て事務を行う。

※本会議の会議記録は議会事務局及び図書館・公民館で、委員会記録は議会事務局でご覧になれます。なお、いずれも市議会のウェブサイトで公開しております。

会派の抱負

公明党



鈴木 いくお 木村 修 鈴木 心一 桜井 信明 松橋 浩嗣
 藤川 浩子 石崎 幸雄 齋藤 忠 松寄 裕次 橋本 和子

新年あけまして
おめでとうございます

皆様の地域の小さな声が、地方議会へ、さらには国会に届き、政治に反映をしていく。こころした役割、機能を果たすことができるのは公明党しかないと確信いたします。

昨年の統一選で新たに三名の仲間が加わりました。会派十名の団結で、ネットワークの力を最大限に生かし、「声を聴く」「政策を磨く」という基本に徹しながら、市民の皆様の負託に全力で応えてまいります。

研 政 会



島田 たいぞう 長谷川 大 立花 孝志

山椒は小粒でもぴりりと辛い、そんな会派としての活動をしています。地方自治法の改正などにより、議会の役割はとてつもなく大きくなってきています。市民の皆様へ代わって、税金の使い方のチェックをするには、まあまあ、なあなあはよろしくありません。

美味しいものをいただく時の、山椒の役目。そんな立ち位置が、より良い市政に貢献できるものと確信しております。

会派の抱負

日本共産党

明けまして
おめでとうござい
ます



中沢 学 岩井 友子 佐藤 重雄 坂井 洋介
渡辺 ゆう子 関根 和子 金沢 和子 松崎 佐智

平和とくらしを守るために 今年も全力をつくします

安倍政権は「戦争法」を強行し、軍事費を増大させ、戦争への道を進みながら、「新3本の矢」などと経済対策で国民を欺こうとしています。

経済対策も大企業を優遇し、庶民には消費税の増税を押しつけ、さらに医療、介護、福祉や年金の切り捨てを行うものです。

市民生活の安全や安心をうばう政治はゆるされません。

いまこそ平和とくらしを守る防波堤として、船橋市がその力をしっかり発揮するよう頑張ります。

市 政 会

市民の現実を見つめる。

今こそ求められるのが、
議員の使命感だと考えます。

新人から議長まで、
新たに女性の目線も加え、
幅広い視点で市民の負託に応える
市政の実現を目指します。

市政会は、新たな挑戦を始めています。



鈴木 ひろ子 藤代 清七郎
中村 静雄 渡辺 賢次 日色 健人

会派の抱負

船橋清風会



浅野 賢也 佐々木 克敏 長野 春信
杉川 浩 鈴木 和美 滝口 宏

「新春のお慶びを申し上げます」
船橋清風会は全員が自由民主党公認として、
昨年の改選を受け、新しく1期生2名を迎え、
また、経験豊かな4期生までの6名で構成され
ております。
それぞれの議員が地域に根差し、市民と市政
の為に、県・国との強い連携を活かし今後も
地域福祉向上に努めて参ります。

市民の願い・ 思いに寄り添って

明けましておめでとうございます

市民社会ネットワークは、中央の
政党に所属しない市民派の議員で作った
会派です。

今年も、子育てや介護・医療の充実、
災害に強いまちづくり、歩行者の安全
確保、緑と自然環境の保全、脱原発・
再生可能エネルギー導入促進など、
市民の皆さんの思い、願いに寄り添い
ながら、「住んでよかった」と言える
船橋市をご一緒に創ってまいります。

市民社会ネットワーク



三宅 桂子 浦田 秀夫 朝倉 幹晴 池沢 みちよ



三橋 さぶろう 斉藤 誠 岡田 とおる

民 主 党

- 議員定数削減をめざします。
- 待機児童ゼロをめざします。
- 特別養護老人ホーム待機者
ゼロをめざします。

会派の抱負



新
成

齊藤 和夫 神田 廣栄 つまがり 俊明
高橋 けんたろう うめない 幹雄 石川 りょう

議員としても会派としても日々「新」しく「成」長していく。
それが超党派の会派「新成」の理念です。
党利、前例、既存の価値観にとらわれることなく、
市民の声と向き合って是々非々を貫く新しい会派の姿を追求していきます。

自由民主党



大矢 敏子 七戸 俊治 川井 洋基
滝口 一馬 小平 奈緒

新春のお喜びを申し上げます。
私たち「自由民主党」は、昨年五月に新人
二人と共に新たなスタートを切りました。
気持ちも新たに、古き良きものを大切にし
ながら、新しいものを積極的に取り入れる
まちづくりを考えて努力してまいります。
また船橋市の抱える様々な問題の解決に、
真摯に取り組んでまいります。

次の定例会は、2月19日(金)から3月29日(火)までの40日間の会期を予定しています。
請願・陳情の受理期限は2月18日(木)午後5時です。

【傍聴のご案内】本会議や委員会は傍聴することができます。

○本会議…開会日(2/19(金))、質疑(2/29(月)～3/4(金)、7(月)、8(火))、閉会日(3/29(火))

○委員会…3/10(木)、11(金)、14(月)～16(水)、18(金)、22(火)～24(木)

なお、会議を傍聴している間、小さなお子さん(1歳児から就学前の幼児が対象)をお預かりします。

希望者は、利用日の7日前までに議会事務局へお申し込みください(電話番号:047(436)3012)。

各委員会の報告

付託された議案・陳情等について、それぞれ担当する内容を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。

予算特別委員会

議案

第1号は、「各施設を指定管理とする合理的根拠はなく、市の直営で行うべき。学校の天井等落下防止対策工事は、計画の前倒しを要望する」との反対討論、「いずれも必要性の高い経費であると考ええる。補正予算に計上した事業を円滑に行い、十分な効果が得られるよう期待する」「喫緊の課題への対応を盛り込んだ内容であり、各工事を計画どおりに進めることを要望する」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスは必要不可欠であり、全ての日常生活圏域への速やかな事業所整備を求める」との賛成討論があり、賛成多数で可決した。

総務委員会

議案

第7号は、「透明性、独立性、第三者性といったところには十分ご留意いただくよう要望する」「申立人の意思が尊重されることや、行政側の処分もより精査されるのが期待できる」「弁護士法等、専門の職責に基づいた審査が行える審査会が設置されることは、評価はできる。

市民の立場に立った審査会になることを要望する」との賛成討論があった。

第8号は、「番号制度そのものに反対であり、本条例改正は誤りだと考える」との反対討論、「行政のメリットも明らかであり、市民についても本市への転入者などがメリットを感じられると思う」との賛成討論があった。

第10号は、「国の基準を準拠しながら、いい納税制度を構築してほしい」「納税者に資する内容となるよう、運用の面でもしっかりとやっていくことを要望する」との賛成討論があった。

採決の結果、第7号及び第10号は全会一致で、第8号は賛成多数で可決した。

健康福祉委員会

議案

第12号は、「基準を緩和したサービスは導入せず、現行相当のサービスを必要とする全員に制度上保障し、保険料は上げないことを求める」との反対討論、第20号は、「指定管理では、住民の福祉増進の目的を持つての運営が保証されるのか疑念を抱く」との反対討論、「現状を鑑みれば指定管理者制度も仕方がないが、やはり市の責任は大きい」との賛成討論、第26号は、「指定管理者制度そのものと同様でない。併設の福祉作業所と同じく直営にすべき」との反対討論、「応募は1者だが、必要とされることはこの法人

が一番ご存じであろう」との賛成討論、第27号は、「指定管理としては問題がない。ただ、最高意思決定機関で選定のアウトラインなどをきちんと協議・決定すべき」との賛成討論、第34号は、「通所事業所に曖昧な事業を持ち込み、必要な方に対応せず、介護保険の充実や利用者の利益にならない」との反対討論があった。

採決の結果、第12号、第20号、第26号、第27号及び第34号は賛成多数で可決した。

市民環境経済委員会

議案

第15号は、「番号制度運用の拡大につながる」との反対討論、「利用者が便利になる」との賛成討論があった。

第16号は、「事業者責任・土地所有者責任の強化が図られている」「課題改善を期待する」「事例に合わせての改善努力を求める」との賛成討論があった。

第28号は、「雇用継続を重視する」「延長は必要」との賛成討論があった。

第29号は、「市が直営で責任を果たすべき」との反対討論、「民間の活力を使えている」「非常勤の雇用の面では一概に否定できない」との賛成討論があった。

採決の結果、第16号及び第28号は全会一致で、第15号及び第29号は賛成多数で可決した。

建設委員会

議案

第17号は、「第一種電柱と第三種電柱が改定されない理由は何か」との質疑があった。

第18号は、「改修は過剰な投資である」との反対討論、「防災機能について、あらゆる可能性を求めてほしい」「駐車場多層化の検討を」との賛成討論があった。

第30号は、「指定管理をやめ、直営とすべき」との反対討論、「身体障害者等には、時間を区切らず減免することの検討を要望する」との賛成討論があった。

第31号は、「直営にし、指定管理者の募集選定等の経費等の無駄を省くべき」との反対討論、「子供の無料化も検討を要望する」との賛成討論があった。

採決の結果、第17号は全会一致で、第18号、第30号、第31号は賛成多数で可決した。

文教委員会

議案

第32号は、「指定管理ではなく、直営でやってほしい」との反対討論、「1事業者だけの応募ではいかんともしがたい」「茶華道センターの使い勝手の改善を求める」との賛成討論があった。

第33号は、「事業所税のない直営のほうが、コスト削減になる」との反対討論、「スポーツ文化の範囲を踏まえた努力に敬意を表す」「ノウハウを生かした経営努力を求める」との賛成討論があった。

採決の結果、第32号及び第33号は賛成多数で可決した。

閉会中の委員会報告



議会の閉会中においても、所管に係る懸案事項などについて調査研究をします。前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

議会運営委員会



第4回定例会に提出される議案等の説明を受け、会期や審議日程等について協議を行いました。また、会派からの提案事項について協議を行い、代表質問を現行制度の範囲で第1回定例会で試行することを決定したほか、傍聴規則の見直しについて、提案会派からの説明を受け検討を行いました。

10月23日 会議

- ・提案事項について
代表質問制、予算・決算特別委員会の常任委員会化(三重県方式を参考)、傍聴規則の見直し(傍聴人の住所及び氏名の記入不要)

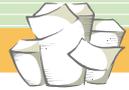
11月11日 会議

- ・第4回定例会の審議日程等について
- ・提案事項について
傍聴規則の見直し(傍聴人の住所及び氏名の記入不要)

11月16日 会議

- ・発議案について

総務委員会



下関市では、新消防庁舎について、庁舎建て替えの土地選定経緯等の説明を受け、質疑の後、消防庁舎を見学しました。

姫路市では、防災について、姫路市消防防災運動会(まもりんピック)の成果や課題について説明を受けました。また、ひめじ防災プラザの概要等の説明を受け、質疑を行った後、同施設を見学しました。

また、JR船橋駅から臨海部までの徒歩による回遊性について、市内視察を行い、現地で、担当者から現状及び今後についての説明を受けました。

10月23日 視察

- ・市内(本町、湊町ほか)(JR船橋駅から臨海部までの徒歩による回遊性について)

10月23日 会議

- ・JR南船橋駅南口用地活用基本構想策定、JR船橋駅南口周辺部の回遊性創出に向けた基本構想策定、船橋市臨海部の回遊性創出に向けた基本構想策定について
- ・船橋市ふなばし三番瀬海浜公園活用基本・実施設計について

11月9日～10日 視察

- ・下関市(新消防庁舎について)
- ・姫路市(防災について)



ひめじ防災プラザでの視察の様子

健康福祉委員会



金沢市では、児童相談所について、中核市として児童相談所を設置した経緯、人員配置、一時保護の実施状況等の説明を受けた後、質疑及び施設見学を行い、子育て支援施策について、事業等の説明を受けた後、質疑を行いました。

石川県中央児童相談所では、一時保護の実施状況、金沢市児童相談所との連携等について説明を受け、質疑及び施設見学を行いました。

10月28日～29日 視察

- ・金沢市(金沢市児童相談所について、子育て支援施策について)
- ・石川県(石川県中央児童相談所について)



金沢市での視察の様子

市民環境経済委員会



鹿児島市、熊本市、久留米市、北九州市の各市にて説明を受け、質疑を行いました。また、北九州市では現地視察も行いました。

また、市内漁業の現状や取り組みなどについて参考とするため、船橋市漁業協同組合を視察しました。現地視察の後、説明を受け、質疑を行いました。

10月23日 会議

- ・ 証明書自動交付機において個人番号欄が空白で出力される障害の発生について

10月26日～28日 視察

- ・ 鹿児島市 (インバウンドを見据えた着地型観光調査について、遊休農地バンクについて)
- ・ 熊本市 (農産物のブランド開発及び販路拡大について)
- ・ 久留米市 (とんこつ戦略プランについて)
- ・ 北九州市 (北九州エコタウンについて)

11月13日 視察

- ・ 船橋市漁業協同組合 (市内の漁業の現状や取り組みなどについて)



久留米市での視察の様子

建設委員会



大分市では、大分駅南土地地区画整理事業について、整備状況等の説明を受け、質疑後は、シンボルロード等駅前の現地視察を行いました。

福岡市では、高齢者居住安定確保計画及び自転車利用総合計画についての概要説明等を受け、天神駅周辺の駐輪場の設備を視察しました。

10月26日～27日 視察

- ・ 大分市 (大分駅南土地地区画整理事業について)
- ・ 福岡市 (福岡市高齢者居住安定確保計画について、福岡市自転車利用総合計画について)



福岡市での駐輪場現場視察の様子

文教委員会



伊万里市では、図書館の運営について、担当者から説明を受けて質疑を行った後、館内を見学しました。

武雄市では、図書館の運営について及び教育改革についてを調査事項とし、各担当者から説明を受けて質疑を行いました。あわせて、館内を見学しました。

10月27日～28日 視察

- ・ 伊万里市 (図書館の運営について)
- ・ 武雄市 (図書館の運営について、教育改革について)



伊万里市民図書館での視察の様子

広報委員会



過去の本会議録を市議会ウェブサイト上へ掲載する際の個人情報等の扱いについて協議しました。

また、市役所本庁舎正面玄関で議会の開会をお知らせする掲示板の設置を決定したほか、その他の庁舎内外における広報、市議会だよりの全戸配布の可能性や編集方法の見直し等について協議しました。

10月16日 会議

- ・ 平成27年第3回定例会市議会だより222号について
- ・ 過去の本会議録のウェブ掲載について
- ・ 報告事項について
- ・ 行政視察について
- ・ 会派提案の協議事項について (庁舎内における市議会の広報について等)

一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、将来の方針等の所信や疑問をただし、あるいは報告や説明を求めるものです。

企画・財政

将来を見据えた職員力のスキルアップを

船橋清風会 滝口 宏

質問 自ら自己研鑽の努力をする職員をどう評価していくのか。市長の見解は。

答 市長 しっかりと評価して、職員の方のやる気を育てながら、自己研鑽に励む職員が1人でも多く出てくるようにしたい。

オートレース事業廃止に伴う市の対応

新成 うめない 幹雄

質問 廃止撤回を求める署名に対する回答が未だにないが何も対応しないのか。

答 市長 県と十分相談し対応する。

「ホームタウンふなばしDAY」の成果

市政会 鈴木 ひろ子

質問 来場者数と直接的な経済効果は。

答 企画財政部長 両日平均で4千人を超え、事業費の約2倍の経済効果見込み。

使用料・手数料の適正化

市政会 日色 健人

質問 市の使用料・手数料の見直しの状況はどうか。

答 企画財政部長 今まではっきりと統一された考え方がなかったので、このたび基本的な考え方を内部的に定めた。

質問 見直しにあたり外部の意見や市民・利用者の意見を聞く仕組みは。

答 企画財政部長 基本的な考え方に

いて市民の考えを徹する方法を検討する。
西部地区の諸課題

民主党 斉藤 誠

質問 AGCテクノグラスや行田二丁目の国家公務員住宅跡地について、市の積極的な取得交渉を求めてきたが進捗は。

答 企画財政部長 AGCテクノグラスに小学校や保育園用地として要望し協議に応じて回答あり。行田二丁目目は行田中の拡張や新中学校用地として要望した。



西部地区は人口増で学校等の用地取得が課題に(ピンク色部分:取得要望している土地)

NHK船橋営業センターで発生した個人情報漏えい事件

研政会 立花 孝志

質問 市民の個人情報漏えいしていると推測される。事件の連絡はあったか。市民へ周知するなど対策を講じる予定は。

答 総務部長 連絡はない。現時点では市民への周知は考えていない。

NHKに対する市民の転出情報の提供

質問 転出先の住所を教えているのか。

答 市民生活部長 NHKに限らず本人以外からの請求は住民基本台帳法に基づき請求理由や書類を審査し処理している。

防災

防災行政無線による情報伝達

市民社会ネットワーク 三宅 桂子

質問 無線をデジタル化することで放送が聞こえにくい地域は無くなるか。

答 市長公室長 高性能スピーカーの設置により難聴地域の解消につなげたい。

質問 新築マンションや館内放送設備のあるマンションに無線を取り込んで

答 市長公室長 新築への対応は、許可申請の協議事項でないため困難。設備があるマンションは管理組合の規約に基づき居住者の合意が得られれば協議したい。

古和釜地区の消防訓練場の整備

市政会 藤代 清七郎

質問 消防訓練場の施設構想は。

答 消防局長 実火災防訓練等の様々な訓練が可能な訓練棟、自主防災組織等が放水体験できる設備等を整備する構想。

地域防災計画におけるトイレの取り扱い

市政会 鈴木 ひろ子

質問 市の計画は国の防災基本計画で生活必需品とされるトイレを生活用品とし、呼称もそぐわない。国に準拠すべき。

答 市長公室長 計画改定時に準拠する。



水を流せない場合でも便器にかぶせることで使用できる簡易トイレ

へリコプターによる災害対応活動の支援

民主党 三橋 さぶろう

質問 災害時に公共施設の緯度・経度をへリコプターへ正確に伝達できるか。

また、市内のバランスから全中学校にヘリサイン設置が必要と考えるが見解は。

答 市長公室長 消防防災GIS等を使用し、航空管制を經由し伝達する。設置については、引き続き調査し、検討する。

質問 整備する計画はないのか。

答 消防局長 現時点で整備予定はない。

生活・安全

防犯カメラの補助対象期間の課題

自由民主党 滝口 一馬

質問 補助は設置から5年間。終了後運用できなくなる場合についての見解は。

答 市民生活部長 延長を検討したい。

施設の役割等を見直し市民力逸失を防げ

新成 石川 りょうこ

質問 市民活動サポートセンターとボランティアセンターの役割や機能が市民にわかりづらい。両組織の統合や、サポートセンター内にボランティアセンターの窓口を設置したり、ボランティアの斡旋を可能にしたりすることへの見解は。

答 市民生活部長 統合は困難。ボランティアセンターと事務の連携を協議する。

振り込め詐欺対策の進捗状況

新成 高橋 けんたろう

質問 本市被害件数は10月末現在で県内ワースト2位。前定例会で柏市と同様の現状分析を強く要望したが、進捗は。

答 市民生活部長 各老人クラブ会長へアンケート調査用紙の配布依頼を完了し、会員へ順次配布していただいている。年内をめどに回収した後、警察と協力して集計・分析し結果を広く市民へ公表する。



手口が巧妙化する振り込め詐欺の実態に即した対応を

個人番号カードへの市民からの要望

公明党 石崎 幸雄

質問 市のコールセンターの通話料無料化や、高齢者施設や学校を単位とした個人番号カードの申請受付、視覚障害者に配慮したカードケースの交付とケースへの点字シール貼付けについて、見解は。

答 市民生活部長 通話料は、国が新たに補助対象とする考えを示したら無料化を進める。施設等での申請受付は交付体制が整った段階で検討。ケースは交付し、

点字シールの貼付も対応する方向で検討。



個人番号記載部分などが隠れる個人番号カードケース

JR船橋駅南口周辺の防犯対策の強化を

船橋清風会 浅野 賢也

質問 交番の目の前で客引きが横行し、現状の対策では限界である。常駐監視員を配置し、悪質な客引きに注意喚起を促すなど市独自の先進的な対策が必要では。

答 市民生活部長 私服警官が巡回しており、引き続き取締り等の強化を依頼する。また、監視員の配置をはじめとした有効な対策について警察と協議していく。

放置された空家の対策を

船橋清風会 長野 春信

質問 27年5月の空家対策特措法全面施行で市町村に立入り調査や行政代執行の権限が与えられた。伐採や解体には多

額の費用がかかるため、市の指導・基準に従い解体する所有者に、費用の一部貸付けや、土地建物の寄付を条件に市が全額公費で解体し跡地を公共の場として整備したらどうか。また、法にある特定空家の判断や認定、指導・勧告・命令、行政代執行の詳細や、空家を利用した犯罪等の危険切迫時の緊急安全措置の検討を。

答 市民生活部長 放置空家の弊害は認識している。今後は空家の利活用も含め、市全体の空家対策を総合的に実施すべく平成28年度中に計画策定したい。現在、空家の判断基準等は策定の準備中。緊急時には消防局、警察と連携して対応する。

子育て・健康・福祉

読書権推進の観点から大活字図書導入を

公明党 斎藤 忠

質問 本市は、障害者の暮らしを支援する日常生活用具費支給事業の一覧に、一般的な図書よりも2〜3倍大きな文字を使った大活字図書の記載がない。読書権推進の観点からも大活字図書の導入を。

答 福祉サービス部長 昨年、国の給付品目例に大活字本が追加され、給付について地域の障害者の実情等を踏まえ適切な配慮を求める通知があった。これらの状況を踏まえ、本市でも検討したい。

医療センターの建て替え

研政会 島田 たいぞう

質問 将来の機能及び規模、現状での

対応、増床計画、機能分担、担うべき役割等、市としての方向性を定める基本構想の策定の第一歩は、建設候補地の確保。どこが候補地として検討されているのか。

答 市長 今の医療センターは、市の中心部にある。救急医療の関係を考えると、現在の位置を中心に検討したい。



市のほぼ中央に位置する現在の医療センター

少子化対策逆行の多子世帯保育料値上げ

日本共産党 松崎 佐智

質問 子供が3人以上の家庭では保育料が値上がりした。保育料減免をすべき。子育て支援部長 多子世帯への配慮の必要あり。国の動向を見つつ検討する。

高齢者福祉の充実

日本共産党 佐藤 重雄

質問 高齢者は、社会保障、福祉とは

縁のない育ち方をし、一方的に国に貢献してきた。現在、高齢者の福祉が充実する一方で、若者が負担しているという議論があるが、どのように受けとめているか。

答 市長 地域包括ケアシステムを中心に高齢者福祉が高齢者だけのための施策という論調があるが、そんなことはない。若い世代の人たちが働くといったことを支えるシステムでもないと考えている。

2025年問題を見据えた対応

船橋清風会 滝口 宏

質問 2025年には団塊の世代が75歳を迎えるなど大幅なサービス需要増が見込まれている。今後、ますます地域福祉の推進が重要になると思うが、見解は。

答 健康福祉局長 介護保険等の公的制度で高齢者等の生活を支えるとともに市民一人ひとり、地域、行政がともに取組む必要がある。困ったら近所で互いに助け合う関係こそ本市の地域福祉の目指す姿であり、市としても支援に力を入れる。

放課後ルームの一人あたりの面積基準

自由民主党 大矢 敏子

質問 新基準に対応すると定員が減るルームでも預かり人数の確保が必要では。

答 子育て支援部長 順次整備する。

認知症予防(軽度認知障害発見)検査を

市民社会ネットワーク 朝倉 幹晴

質問 世界的医学雑誌LANCETにおいて、軽度認知障害(MCI)段階で早期発見し、食事指導・運動・認知トレーニング・血圧管理で、認知症への移行を

予防できるとの調査結果が発表された(FINGER研究)。また、愛知県高浜市は認知症早期発見事業を今年の9月から始めた。船橋市でも実施すべきでは。

答 健康・高齢部長 今後、国や他の自治体の動向を注視していきたい。

保健福祉センターの利便性向上

民主党 岡田 とおる

質問 市民の方が手続きに住民票が必要だったがセンターに交付機がなく戸惑ったという。必要書類の案内の充実など、利用者目線での市民サービスが必要では。

答 保健所理事 必要書類などは、申請される方にもって丁寧に説明するなど、ご不便をおかけしないよう徹底する。

環境

犬猫の糞の放置防止を啓発するのほり旗

新成 神田 廣栄

質問 町会・自治会に配布できないか。

答 保健所理事 当面は地域の方と一緒に実施するキャンペーンの中で使用する。

三番瀬海浜公園の野良猫対策

新成 齊藤 和夫

質問 公園内に捨てられ住み着いた猫が多い。捕獲・避妊去勢手術をし、元の場所に戻すTNRで繁殖に歯止めをかけ、猫を適正に管理するべきだが見解は。

答 保健所理事 TNRについては、町会等主体の取り組みへの支援を検討中だが、海浜公園周辺は町会等がなくこの対

応も困難。遺棄防止等の啓発を進めたい。

経済・産業

船橋県民の森にあるバーベキュー場

公明党 桜井 信明

質問 県民の森のバーベキュー場の砂ぼり対策として、本市として利用者の利便性向上のために、芝生を植えるなど、サポートを行うべきだと考えるが、見解は。

答 経済部長 県の森林課に確認したところ、今年度の施設環境改善対策の取り組みとして、整備する予定であるとのことだった。市としては、早期に対応できるよう県に要請する。

産品ブランド認証取扱店にポスターを

公明党 藤川 浩子

質問 商品を市民の皆さんに広く知ってもらうため、ポスターを掲示しては。

答 経済部長 ポスターの作製についてふなばし産品ブランド協議会で検討する。

地方卸売市場の老朽化解消と使用料

日本共産党 金沢 和子

質問 施設の整備案も使用料の値上げも現段階では、あくまでも案にすぎないことを理解してもらうことが必要では。

答 地方卸売市場長 業者の方々などの意見を頂きたい案であることを説明する。

TPPによる本市の農水産業への影響

日本共産党 坂井 洋介

質問 今すぐ影響は出ないとしても、

にんじんなどは長期的に国内価格の下落も予想される。こうした影響への見解は。

答 経済部長 相対的に船橋産農産物価格への波及も予想される。

質問 食の安全も脅かされ、本市の農水産業や市民にも大きな影響を及ぼすTPPからは撤退すべき。市長の見解は。

答 市長 TPPそのものについて今の時点で反対表明する考えは持っていない。

青潮から三番瀬の漁業資源を守る対策
自由民主党 滝口 一馬

質問 漁業協同組合や市・県との勉強会で、実現性のある対策は出ているのか。

答 経済部長 ジェットストリーマーが有効では、との意見集約がされつつある。

一般市民向けの地方卸売市場の取り組み
新成 うめない 幹雄

質問 小売りや朝市開催等への見解は。

答 地方卸売市場長 各種イベントで市民を迎え入れており、今後も努力する。

地方卸売市場の取扱数量の減少問題
市政会 藤代 清七郎

質問 水産物・青果物の現在の状況は。

答 地方卸売市場長 どちらとも取扱数量は減少も、金額は平成25年度を上回る。

田まちづくり

海老川上流地区の有効活用を
市政会 渡辺 賢次

質問 当該地区は防災面からも有効活用すべき。都市計画マスタープランに

も、防災機能・医療福祉機能等の確保・充実を考慮したまちづくりの実現を検討する、とある。当該地区の整理事業に市が積極的に関わる必要があるのでは。

答 市長 非常に重要な場所であり、マスタープランの記述を含め、市としても積極的に関わっていく。

県立行田公園の夜間照明
市民社会ネットワーク 池沢 みちよ

質問 芝生広場内園路が暗いが対策は。

答 都市整備部長 公園を管理している県葛南土木事務所へ照明設置を要望する。



安全確保や防犯の観点から芝生広場に照明設備の増設を

小室駅前広場の歩道タイル修繕
日本共産党 関根 和子

質問 表面が凹凸の滑らないタイルに張り替え、歩行者の安全対策をとるべき。

答 道路部長 広場全体のタイル敷きも含め整備について検討する。

早急な対応が必要な生活道路の安全対策
日本共産党 金沢 和子

質問 点検の結果、必要となった工事費用は、来年度でなく今年度に予算化を。

答 道路部長 努力していく。

船橋駅北口から夏見台周辺の渋滞対策
船橋清風会 浅野 賢也

質問 運動公園付近の信号システム変更や都市計画道路への大型車進入規制、駅北口周辺の新たな渋滞について見解は。

答 道路部長 警察によると信号の変更は交差点改良後に検討、大型規制は他の道路の負担となり困難とのこと。北口の渋滞は信号制御等と関係機関と協議する。



慢性的に渋滞が発生している運動公園付近の県道

駅前駐輪場の整理員ボックス
新成 神田 廣栄

質問 水道設備やエアコンの設置を。

答 都市整備部長 水道未設置箇所については必要性を検討。エアコンは検討中。

街路樹の維持管理方法
自由民主党 川井 洋基

質問 落葉樹などの剪定は適期である落葉期に行うのが常識。まだ緑豊かな葉を茂らせている時期にも関わらず、剪定して除去している合理的な理由は。

答 都市整備部長 地元から、樹木の成長で落ち葉の量も増え清掃の対応が限界であり、歩行者の転倒防止対策としても剪定の要望があることから、10月中旬から12月中旬にかけて剪定をしている。



良好な都市景観を創出する街路樹の剪定期や方法の見直しを

公共施設における汚水処理

公明党 橋本 和子

質問 市内の公共施設のうち25ヶ所が市街化調整区域内の施設で、下水道の整備は10年以上も先。市は合併処理浄化槽の普及、推進を進めているのだから、まずは小学校、児童ホーム、消防署及び分署の各1ヶ所を早急に合併処理浄化槽に転換し、行政自ら模範を示すべき。公共施設の汚水処理について市の見解は。

答 環境部長 公共施設、一般家庭を問わず適切な時期に転換していただきたい。

教育・文化

中学校職場体験

市民社会ネットワーク 池沢 みちよ

質問 体験先は、地域活性化のためにも地元事業所が望ましいが、他市や都内の職場も見られた。教育委員会の見解は。

答 学校教育部長 今後とも地域との連携を大切に選定する必要があると考える。

スクールカウンセラーとの相談環境整備

自由民主党 大矢 敏子

質問 児童生徒が相談のタイミングを逃すと手遅れとなる。どう対応するのか。

不登校児童生徒の学習支援

自由民主党 小平 奈緒

質問 学校を長期的に休んでしまつ不登校児童生徒にとって学業の遅れは大きな問題と考える。現在、学習面でのフォ

ローはどのように行われているのか。

答 学校教育部長 担任による家庭訪問を行い、学習課題を出して採点したり、自分の教室以外の別室に登校できる児童生徒には特別のカリキュラムを作り、学習指導をしている。

耐震補強工事終了後の郷土資料館

公明党 松橋 浩嗣

質問 工事後の展示構成は。また、最近関心の高い昭和時代に焦点を当てては。

答 生涯学習部長 郷土の歴史を学ぶ機会を実践できる施設として、二度三度と訪れていただき「ふるさと船橋」への愛着を深めることができるよう、歴史及び民俗資料の特性に応じた展示方法を工夫する。音と映像を活用した、身近でわかりやすい展示構成を検討し、昭和に関しての展示構成も充実を図る。

スマートフォン等によるトラブルの対応

公明党 藤川 浩子

質問 トラブル発生時の学校の対応は。

答 学校教育部長 些細な兆候や懸念、訴えには校長はじめ全校体制で指導して対応。警察等の関係機関とも連携を図る。

学び直しの場

公明党 木村 修

質問 形式的に中学を卒業した者が学び直しを希望した場合の受け皿はあるか。また、中学既卒者が希望すれば夜間中学が受け入れることになった。近隣では市

答 経済部長 本市サポステは県内唯一、中学既卒者向け学び直し支援を実施。26

年度は3人が高校卒業認定試験に合格。今後、夜間中学入学の相談があれば大洲中入学について、市川市教委と協議する。

心のバリアフリーの推進について

公明党 鈴木 心一

質問 教職員や特別支援コーディネーターによって障害のある子もない子も一緒に学ぶ取り組みがなされている。28年春の施行を前に障害者差別解消法の内容を教職員へ周知する必要があると思うが。

答 学校教育部長 内容等の理解促進を図ることは、教育活動全体を通して障害に対する考え方を子どもにも働きかけることになり、共生社会の実現につながる。教育の分野でどう取り組むか検討する。

自衛隊での中学生職場体験学習の是非

日本共産党 関根 和子

質問 平和安全保障関連法で自衛隊は軍隊となり他の企業と同等には扱えないものと考ええる。体験学習の中止を求める。

答 教育長 問題があると考えていない。クラブ活動費を就学援助の支給対象に

9割の中学生が参加し、文科省が学校教育の一環として位置付けている。

日本共産党 松崎 佐智

質問 9割の中学生が参加し、文科省が学校教育の一環として位置付けている。学校教育部長 支給対象とする考えはないが、用具貸与等で個別に配慮する。

図書館の運営は直営堅持で

日本共産党 岩井 友子

質問 民営化が検討されているが、市の図書館の運営は直営を堅持すべき。

答 生涯学習部長 メリット、デメリットを整理し一定の方向性を出していく。



良質な図書館サービスの提供を

遅れている学校のトイレや校舎の改修

質問 計画的な改修をしなかつたため老朽化が深刻。遅れの実態は。

答 管理部長 76校170系統のトイレ改修、外壁工事などは41校という状況。

公民館や図書館についての公民連携

新成 つまがり 俊明

質問 公民館や図書館においても、いくつかの施設で指定管理者制度を導入し、直営と指定管理でお互いの良さを磨き合うことが大事だと考えるが市の見解は。

答 生涯学習部長 住民サービスの向上など、相乗効果が期待できる面があると認識している。図書館については、業務委託や指定管理者制度の導入を検討中。

議案の議決結果

| 付託委員会 | 議案番号 | 件名 | 公明党 | 日本共産党 | 船橋清風会 | 新成 | 自由民主党 | 市民社会ネットワーク | 民主 | 研政 | 議決結果 |
|--------|--------|---|-----|-------|-------|----|-------|------------|----|----|------|
| 予算特別 | 議案第1号 | 平成27年度船橋市一般会計補正予算 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第2号 | 平成27年度船橋市小型自動車競走事業特別会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第3号 | 平成27年度船橋市船橋駅南口市街地再開発事業特別会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第4号 | 平成27年度船橋市介護保険事業特別会計補正予算 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第5号 | 平成27年度船橋市後期高齢者医療事業特別会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 総務 | 議案第6号 | 船橋市個人情報保護条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第7号 | 船橋市行政不服審査会条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第8号 | 船橋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第9号 | 職員の配偶者同行休業に関する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第10号 | 船橋市市税条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第11号 | 船橋市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第19号 | (仮称) 東消防署古和釜分署・消防訓練場整備用地の取得について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 発議案第2号 | 消費税増税の中止を求める意見書 | × | ○ | × | × | × | × | × | × | 否決 |
| | 発議案第3号 | TPP協定書作成作業からの撤退と調印中止を求める意見書 | × | ○ | × | × | × | × | × | × | 否決 |
| | 発議案第5号 | オスプレイの国内配備と木更津基地の定期整備拠点化を中止することを求める意見書 | × | ○ | × | × | × | × | × | × | 否決 |
| 健康福祉 | 議案第12号 | 船橋市介護保険条例の一部を改正する条例 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第13号 | 船橋市婦人保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第14号 | 船橋市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第20号 | 船橋市特別養護老人ホーム朋松苑及び船橋市朋松苑デイサービスセンターの指定管理者の指定について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第21号 | 船橋市北老人デイサービスセンターの指定管理者の指定について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第22号 | 船橋市西老人デイサービスセンターの指定管理者の指定について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第23号 | 船橋市三山老人デイサービスセンターの指定管理者の指定について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第24号 | 船橋市南老人デイサービスセンターの指定管理者の指定について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第25号 | 船橋市地域活動支援センターの指定管理者の指定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第26号 | 船橋市身体障害者福祉ホーム若葉の指定管理者の指定について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第27号 | 船橋市障害者支援施設北総育成園の指定管理者の指定について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第34号 | 船橋市老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 発議案第1号 | ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の治療推進を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 発議案第4号 | 社会保障制度の改善をやるよう求める意見書 | × | ○ | × | × | × | × | × | × | 否決 |
| 市民環境経済 | 議案第15号 | 船橋市印鑑条例の一部を改正する条例 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第16号 | 船橋市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第28号 | 船橋市ふなばし三番瀬海浜公園の指定管理者の指定の期間の変更について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第29号 | 船橋市勤労市民センターの指定管理者の指定について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 建設 | 議案第17号 | 船橋市道路占用料条例等の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第18号 | 船橋市ふなばし三番瀬海浜公園改修工事請負契約の締結について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第30号 | 船橋市本町駐車場の指定管理者の指定について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 文教 | 議案第31号 | 船橋市アンデルセン公園の指定管理者の指定について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第32号 | 船橋市民ギャラリー及び船橋市茶華道センターの指定管理者の指定について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 議案第33号 | 船橋市総合体育館及び船橋市武道センターの指定管理者の指定について | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |

陳情の議決結果

| 付託委員会 | 受理番号 | 件名 | 議決結果 |
|--------|--------|---|------|
| 総務 | 陳情第20号 | 船橋オートレース場廃場問題に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第21号 | 船橋オートレース場廃止決定に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第22号 | 沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書提出に関する陳情 | 不採択 |
| 健康福祉 | 陳情第23号 | 緊急に介護報酬の再改定を求める意見書提出に関する陳情 | 不採択 |
| 市民環境経済 | 陳情第17号 | 海老川上流地区土地区画整理地内の霊園建設反対に関する陳情(継続審査事件) | 継続審査 |
| | 陳情第24号 | 駐輪場スペース拡張及び駐輪場へのアクセスの安全性確保に関する陳情 | 不採択 |
| 建設 | 陳情第25号 | 運動施設関係駐車料金の統一に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第26号 | 船橋市公道での事故に関する陳情 | 継続審査 |
| | 陳情第27号 | 習志野台8丁目の「ゾーン30」指定及び交通安全対策に関する陳情 | 採択送付 |
| | 陳情第28号 | 都市再生機構管理賃貸住宅を公共住宅として存続させ、居住の安定等を求める意見書提出に関する陳情 | 採択 |
| 文教 | 陳情第29号 | 公立図書館における青少年の健全たる育成等を阻害する図書排除に関する陳情 | 不採択 |
| | 陳情第30号 | 夏見町一丁目公園のテニスコートの整備に関する陳情 | 不採択 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|----------------------|------------------------------|-----------------------|----------------|----------------------------------|---------------|--------------|-------|-------|------|-------|----------------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| 研政会 長谷川 大 島田たいぞう | 民主 三橋さぶろう 齊藤 誠 | 市民社会ネットワーク 朝倉 幹晴 池沢みちよ | 市議会 藤代清七郎 日色 健人 | 自由民主党 七戸 俊治 | 新成 高橋けんたろう 石川りょう つまがり俊明 | 船橋清風会 滝口 宏 | 公明党 鈴木 心一 | 佐藤 重雄 | 岩井 友子 | 中沢 学 | 松崎 佐智 | 日本共産党 鈴木いくお | 石崎 幸雄 | 藤川 浩子 | 木村 修 | 鈴木 信明 | 橋本 和信 | 松崎 裕次 | 松崎 浩嗣 | 橋本 和信 | 桜井 信明 | 立花 孝志 | 岡田とおる | 浦田 圭子 | 渡辺 賢次 | 鈴木 ひろ子 | 大矢 敏一 | 滝口 一馬 | 神田 廣栄 | 齊藤 和夫 | うめない幹雄 | 鈴木 賢也 | 杉野 洋介 | 関根 和子 | 金沢 和子 | 渡辺 洋介 | 坂井 洋介 | 齋藤 忠 | 松崎 裕次 | 松崎 浩嗣 | 橋本 和信 | 桜井 信明 |
|------------------------|----------------------|------------------------------|-----------------------|----------------|----------------------------------|---------------|--------------|-------|-------|------|-------|----------------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|

(平成27年12月18日現在)